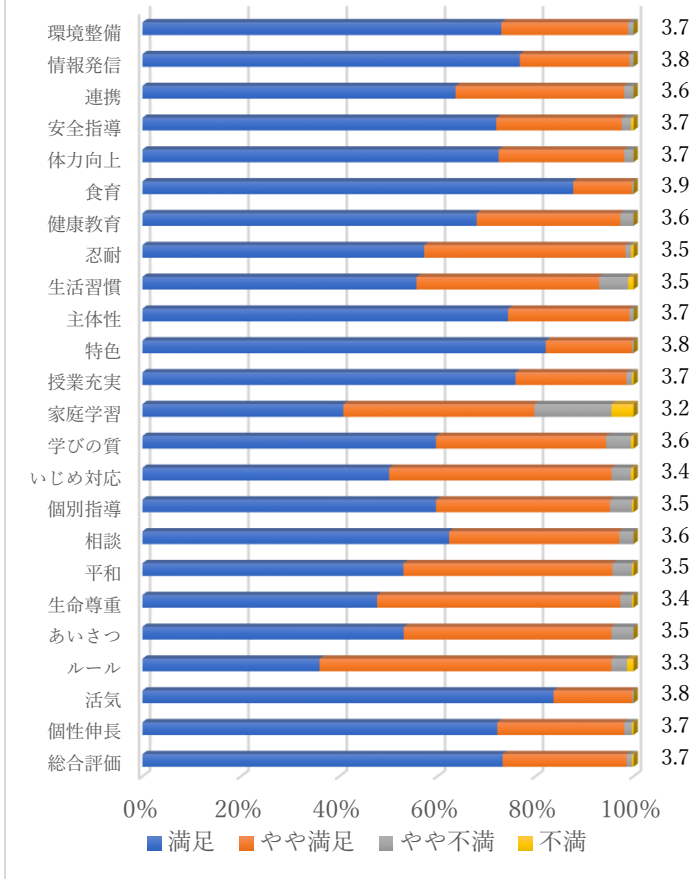
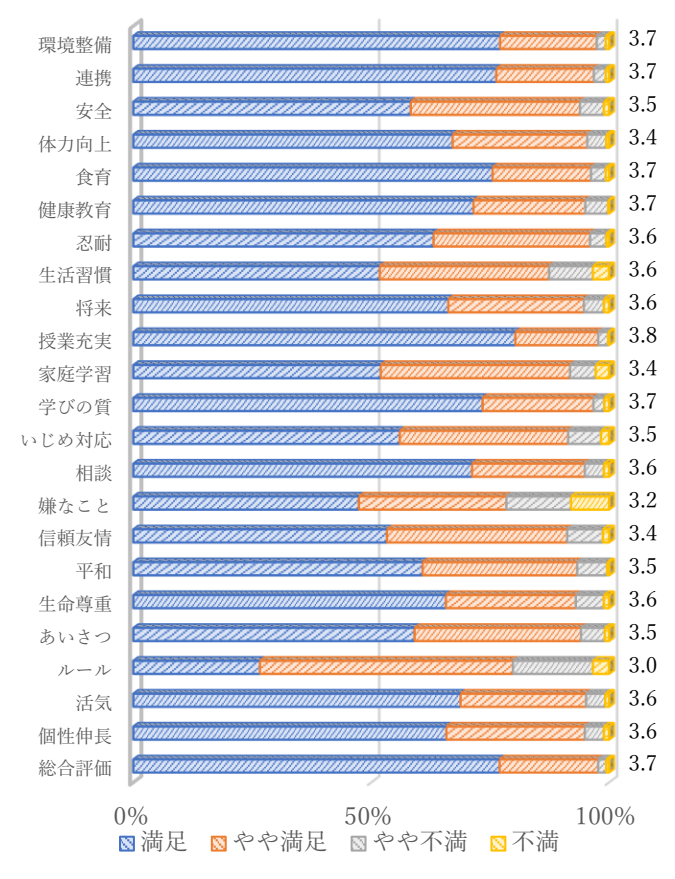


2月に保護者・児童を対象とした学校評価（アンケート調査）を実施いたしました。調査への御協力、ありがとうございました。附属小では、経年変化を基に、対策の手掛かりを得ることから、昨年度と同様に4段階評価中、3.3ポイント以上を達成レベルとしています。

学校評価（保護者結果）



学校評価（児童結果）



【保護者の学校評価について】

3.6ポイント以上の高い評価をいただいた項目は、15項目あります。
 「環境整備」「情報発信」「連携」「安全指導」「体力向上」「食育」「健康教育」「主体性」「特色」「授業充実」「学びの質」「相談」「活気」「個性伸長」「総合評価」です。
 昨年度との比較で評価が上がった項目は、「あいさつ」です。
 下がった項目は、「環境整備」「体力向上」「健康教育」「忍耐」「授業充実」「学びの質」「いじめ対応」「個別指導」「相談」「生命尊重」「活気」「個性伸長」「総合評価」の13項目ですが、それぞれ高い水準を示しており、3.3ポイントを下回るものはありません。3.3ポイントを下回っている「家庭学習」につきましても、引き続きの改善が必要であると言えます。「主体性」「特色」「学びの質」等の学習に関わる項目がいずれも高い数値を示していることから、家庭学習につながる更なる工夫を検討してまいります。
 また、「ルール」の徹底や「いじめ対応」「生命尊重」につきましても、引き続き意識向上・行動変容のための取組を強化したいと考えております。

【児童の学校評価について】

3.6ポイント以上の高い評価をいただいた項目は、14項目あります。
 「環境整備」「連携」「食育」「健康教育」「体力向上」「忍耐」「将来」「授業充実」「学びの質」「相談」「生命尊重」「活気」「個性伸長」「総合評価」です。
 昨年度との比較で評価が上がった項目は、「安全」「食育」「授業充実」「学びの質」「いじめ対応」「生命尊重」「あいさつ」の7項目です。
 下がった項目は、「体力向上」「平和」「ルール」の3項目です。
 近年の動向に先駆け、授業改善に力を入れていることが「授業充実」や「学びの質」の向上につながったと考えられます。
 全体を見ると、「嫌なこと（をされない）」「ルール」が達成レベルに届いていない状況です。その一方で、「いじめ対応」は一昨年より0.2~0.3ポイントずつ上がり続けています。今後も、職員間での連携を密にし、子どもたち一人一人の表情や声を複数で見て、聴いて、人間関係についての対応や指導を徹底するとともに、更なる工夫改善を図ってまいります。
 「ルール」については保護者・児童の結果を受け、更なる向上を目指してまいります。「節度ある暮らしが幸せを創る」という考えが浸透し、より安心・安全な学校生活となるよう努めてまいります。